

平成23年11月16日開催教育委員会会議記録

1 開会・閉会等について

日時	平成23年11月16日(水) 午後2時00分
場所	教育委員会室
開会	午後2時00分
閉会	午後3時10分
出席委員	
委員 長	横井利男
委員	高木新太郎
委員	鈴木みゆき
委員	雁部隆治
教育長	横山信雄
説明のために出席した職員	
教育委員会事務局次長	小暮真人
庶務課長	後藤隆宏
学務課長	藤田悟
指導室長	橋爪昭男
すみだ教育研究所長	渡部和美
生涯学習課長	金子しのぶ
スポーツ振興課長	中山賢治
あずま図書館長	村田里美

2 会議の概要

○横井委員長 それでは、教育委員会を始めたいと思います。本日の会議録署名人は高木委員にお願いいたします。

本日は鈴木委員が都合により欠席しています。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第2項の規定により委員長及び在任委員の過半数が出席しており会議が有効に成立していることをご報告いたします。

(平成23年8月24日教育委員会会議録確認)

(平成23年9月7日教育委員会会議録確認)

(平成23年10月1日教育委員会会議録確認)

議決事項第1

議案第64号「平成23年度墨田区一般会計補正予算（第4号）案に関する意見聴取について」の案件を上程し、庶務課長が説明する。

- **横井委員長** それでは、議決事項第1、議案第64号「平成23年度墨田区一般会計補正予算（第4号）案に関する意見聴取について」原案どおり回答することにしたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

- **横井委員長** それでは、原案どおり決定いたします。

議決事項第2

議案第65号「平成24年度における主要な教育課題について」の案件を上程し、指導室長が説明する。

- **横井委員長** なにか質問はございませんか。
- **高木委員** 今のお話ですが、武道はいつごろから入ってきますか。
- **指導室長** 男子と女子全員が武道やダンスを必修科目とするのが来年度からです。男子は、これまでも柔道等をやっております。
- **高木委員** それは学校によって違うのですか。
- **指導室長** 柔道が多いと思います。
- **雁部委員** 5ページの「豊かな人間性の育成」の中の2番で、不登校問題やいじめ問題等への対応の強化についてですが、一行目の「全教員による情報の共有化」という文言は、ものすごく良いと思います。

不登校やいじめに対する問題ですが、どういう状況で不登校になったとか、いじめが発生したとかのデータの蓄積は、各学校で行われているのですか。

- **指導室長** 各学校で調査し、教育委員会へ報告するようになっておりますので、学校と教育委員会でそれぞれ積み上げております。
- **雁部委員** 例えば、学校名は伏せて、こういう状況でこのようないじめが起こったなど、問題そのものの情報共有化というのは、全校で共有してもいいと思います。各学校でいろいろ問題があり、ある程度共通した部分があると思います。その辺は、校長先生の間だけでも、情報共有化できれば、その問題に対する対応というのが、少しやりやすくなると思います。
- **指導室長** 6月と11月に「ふれあい（いじめ防止）月間」がありますので、その時の情報は定例校長会で、こちらから説明しております。また、特に大きな問題があった場合には、特別に情報を流しております。
- **横井委員長** SCがスクールカウンセラーであるという説明はありましたが、SSWについてはありませんでした。その辺について、この内容は議員さんも聞くわけですよね。
- **指導室長** これは特に議員にはお示ししません。あくまでも学校のみです。
- **教育長** 決算委員会でも議論がありましたので、この違いについては議員もわかっております。
- **横井委員長** 「4 地域の特色に合った魅力ある教育活動の展開」の中の（1）地域の特色を踏まえた学校経営の充実、というこのスローガンはまったく問題ないのですが、よくわからないのは、

地域の特色を踏まえた学校、というのが具体的にどういうものなのかということです。この学校運営協議会の人たちが出したいろいろな意見を基にして、校長がそれを受けて学校経営をするのか、あるいは校長がリーダーシップをもって、こういうことをやりますとって地域が了解するのか、その辺がよくわかりません。例えば小学校などで考えれば、かなり狭い地域ですから、その地域の特色というのがかなり限定されてしまいます。だから地域の特色が漠然と墨田区全体の、という風な程度のとらえかたでいいのか、限定された〇〇小学校という地域なのか、というあたりがどうとらえていいのか難しいと思います。何かどこかで、具体的な例があったらいいと思います。例えば、ブラスバンドがすばらしいというのが、その学校なり地域の特色で、本当にそれがいいのかどうか、それが地域の特所にしても学校の特色にしても同じですが、特色というのは何か。義務教育ならば、同じ区内の学校は、同じことを最低限やる必要があるのだから、それと地域の特色とがどう絡むかというところが、なかなか難しいと常に感じております。

- **指導室長** 墨田区ということを一意識していただきたい、ということと、学校運営連絡協議会で、学校の教育活動についていろいろ活発な議論をしていただきたい、そういう意味です。
- **横井委員長** そうですが、墨田区全体としてどのような課題があるのかということとを皆が共通に理解して、皆で取り組む。それが大きい括りでの地域の特色ですよ。それとはまた別に、地域に根ざした特色があるというふうに考えています。
- **高木委員** 5ページの「1 確かな学力の定着と向上」の(2)の中で、言語活動を充実させるとするのは、学習指導要領の大きなポイントですから、非常にいいことだと思います。2番目に小学校の英語と中学校の英語を連携するとありますが、小学校の英語は楽しむ英語だったと思いますが、中学校との連携をするということで、これは大きく変わりますか。
- **指導室長** 変わりません。小学校から中学校につながる時に、うまく指導しないと英語嫌いな子が増えてしまうこともありますので、その辺りをしっかりするという意味です。
- **雁部委員** 先ほど横井委員長が言われた、地域の特色を踏まえた学校経営についてですが、やはり同じように、墨田区の特色はいいとしても、各学校の特色に関しては、まだまだこの学校がどういう特色ある学校か、どういう特色のあることをやっているかということ自体が、墨田区全体の保護者がよくわかっていないと思います。先ほどの、ブラスバンドが良い等は、一部の人しか知っていないので、もっと宣伝したほうがいいと思います。学校選択制である以上、この学校はこういうことがすごいとか、英語活動がすごいとか、そういう一覧表を作ってもいいのではないかと思います。それくらいはしっかりしたものを出していったほうが、いいと思います。それを参考に保護者の方々も、子どもに英語をやらせたいから等の理由で、学校公開など見に行ってください決めてもらう。そういう参考になる部分の情報が少ないと思うので、特色と言われてもよくわからないと思うのです。その辺をもっと宣伝したらいいのではないかと思います。
- **指導室長** 年度当初での校長とのヒアリングの時に、必ず各学校の特色を聞きますという宿題を出しました。学校だより等で学校の特色などのお知らせをしておりますけれども、他の地域の方が見れないということで、ホームページ等にも載せていただいたり、現在行われている学校説明会等でも、そういう学校の特色をPRしていただくなど校長に話しています。
- **雁部委員** 学校運営連絡協議会の機能の見直しということですが、協議会自体が機能しているところもあれば、そうでないところもあります。協議会からの協議内容の報告はあるわけですが、ほとんどの学校が学校側で全部まとめたものを提出していると思います。教育委員会に提出する文書は、

協議会の委員長に一度目を通してもらったほうがいいと思います。後で聞いたらそんな話は聞いてないということが、中にはありました。協議会の内容が教育委員会に正確に伝わっているかどうかという意味で、目を通してもらった方がいいと思います。その辺は学校ではなく、本当は第三者機関ということなので、そちらでまとめて教育委員会に提出するのが本当だと思っています。ただ、町会長等が忙しい方ばかりなので、学校に任せているというのがほとんどだと思います。その辺をうまくやっていかないと、機能強化といっても、結局同じことになってしまうと思います。

- **指導室長** まず、話し合っていく内容については教育活動ということで、必ず開くと出るのが、学校選択制の問題らしいです。それを話し合う場ではないと、そういうことはお示ししたいと思います。あと、報告するもの自体は委員の皆さんに確認していただいてから報告するというのが本当ですが、マンネリ化しているところがあると聞いていますので、もう一度、校長に指導したいと思います。
- **横井委員長** 今の発言に関係することですが、例えばこの学校は英語教育に力を入れています、というのが学校の特色になっていいのかというのを先ほど疑問に思いました。義務教育なのだから、どこも同じようであればいけないのだと思うのですが、では特色とは何だろうというのが私の根源的な疑問です。
- **指導室長** 公立学校ですから均等化というのも必要だと思うのですが、その中でも国語に力を入れたいとか、そういうことも学校の特色としてあっていいと、私は思っています。
- **横井委員長** そうですね、重点的にやるということで。
- **高木委員** 共通部分とはみ出し部分とたぶん両方あると思います。ある一定水準までは、保証しなければなりません。例えば、英語に特色を持たせた場合、全員とは言いませんが、ある一部の人たちに英語で授業を行う、というような学校が仮にあるとすれば、それはそれで英語のできる人はそこを選択すると思うし、そういう意味の特色ではないでしょうか。それから、学校運営協議会は地域と学校をつなぐ非常に重要な機能をもっているように思います。先日、この協議会を昼間に開催すると困るという声がありました。昼間だと特定の人しか出席できませんが、学校差があるようですね。
- **雁部委員** 学校公開の日に開く学校もあるようです。学校をまず見てくださいというのを含めて、授業参観していただき、その後に運営協議会を開いているようです。
- **横井委員長** それでは、議決事項第1、議案第65号「平成24年度における主要な教育課題について」原案どおり決定することにしたいと思います。ご異議ございませんでしょうか。
(「異議なし」の声あり)
- **横井委員長** それでは、原案どおり決定いたします。

報告事項第1

主要生活道路拡幅整備に伴う土地使用承諾について、資料1のとおり庶務課長が説明する。

- **雁部委員** ここを園児が歩くということはありませんか。
- **庶務課長** 実際に道路敷のところは整備されていて、道路との境界には柵ができています。それを動かすわけではなく、その先の道路までの間に若干歩道状になっている部分があります。そこが教育財産だったのですが、そこを道路敷に整備するということです。
- **雁部委員** 人も車もあまり頻繁に通るところではないですね。

- **庶務課長** 踏切のところは狭くなっていて、丸八通りに抜ける踏切になりますけど、踏切のところはそんなに広くないです。幼稚園の西側、立花一丁目団地からずっと、北十間川に抜ける道としては整備されています。幼稚園の運営には、まったく支障はありません。
- **横井委員長** これまでと同じということですね。
- **庶務課長** 同じです。
- **高木委員** 歩道になっているところを、道路にするということですね。
- **庶務課長** そこを工事するので、承諾してくださいということです。
- **横井委員長** 他に何かご質問はありませんか。それでは報告承ります。

報告事項第2

寄付への感謝状について、資料2のとおり庶務課長が説明する。

- **横井委員長** 幼稚園や小学校への寄付ということですが、内容の確認はどなたかされましたか。
- **庶務課長** 事務局で確認いたしました。内容は魚釣りを題材にしていますので、教育上支障になるものではないと判断いたしました。
- **高木委員** 4歳から9歳の子どもを対象とした内容のお話ということですね。
- **庶務課長** 字が大きく文章が少ないので、小学校の1年生くらいまでの内容だと思います。
- **横井委員長** 報告承りました。

報告事項第3

平成24年度区立小・中学校希望選択申込状況一覧について、資料3のとおり学務課長が説明する。

- **雁部委員** 錦糸小学校を例に挙げると、住基人数は74人で、申込みは他の学区から1人ということですね。そうすると、入学見込みが35人ということは、40人が他の学校を希望しているということですね。
- **学務課長** そういうことです。
- **高木委員** 中学校は2校に申込が集中しますが、小学校は6校から8校に分散します。これはどう解釈すればいいのでしょうか。
- **学務課長** 選択希望一覧表を見てみますと、小学校については、学区域ではなくても近くの学校を選んでいる傾向が多いです。中学校については、遠い学校でも行きたいところを希望しているという傾向です。
- **横井委員長** 実態がこの一覧表だということですね。ありがとうございました。

報告事項第4

区立幼稚園入園の応募状況について、資料4のとおり学務課長が説明する。

- **横井委員長** 何かご質問はございませんか。
- **雁部委員** 軽度障害児枠というのは、柳島幼稚園にしか設けていないのですか。
- **学務課長** 各園に2名程度、全園にごぞいます。最大限4名くらいまででしたら、なんとか受入れができるのですが、6名となると対応が難しくなりますので、このような判断をさせていただきました。
- **横井委員長** 報告承りました。

報告事項第5

ホームタウン・スポーツチームの承認について、資料5のとおりスポーツ振興課長が説明する。

- **高木委員** どこで練習をするのですか。
- **スポーツ振興課長** 総合体育館のアリーナを使って練習します。今後は、区内の屋内運動施設である立花体育館等もごございますので、そういった点での支援が可能かと考えております。
- **雁部委員** 男子チームですか。
- **スポーツ振興課長** トップリーグに昇格しようとするのは、男子チームですが、この組織の中にはレディースチームも組織されております。今後、ジュニア等のチームを育成していきたいという計画もあるようでございます。
- **横井委員長** 役員や選手の方たちの中には、墨田区民は何人くらいいらっしゃいますか。
- **スポーツ振興課長** まだ少数です。基本的に、母体となっているのが都立駒場高校や暁星高校でサッカーをやっていた方が主体となっております。墨田区総合体育館の立地等が好条件というので、区内に移り住む選手の方もでてきております。
- **横井委員長** 財政的負担はないというお話でしたが、例えば優先的に場所を確保できる等のメリットはあるのですか。
- **スポーツ振興課長** その点につきましては、総合体育館の使用調整の際に区民大会等の優先使用を除いたその他の中で、可能な限り支援していきたいと考えております。
- **高木委員** 区内の小中学校への訪問指導というのが承認理由に挙がっていますが、これはいろいろな小中学校で行っているのですか。
- **スポーツ振興課長** 数日前ですが、第二寺島小中学校で2時間の授業を5、6年生に対して指導を行っていただきました。
- **高木委員** そういった地域との結びつきが強くなると、別の地域に住んでいる選手も墨田区に関心を持つようになってもらえますね。

報告事項第6

第3次墨田区生涯学習推進計画について、資料6のとおり生涯学習課長が説明する。

- **横井委員長** ほぼこれで確定ということですね。ありがとうございました。

それでは以上で、予定の議決事項・報告事項はすべて終了しました。これで教育委員会を終了します。